

戸塚環境センター施設整備工事

第1部 焼却処理施設・粗大ごみ処理施設



本パースは完成イメージです。



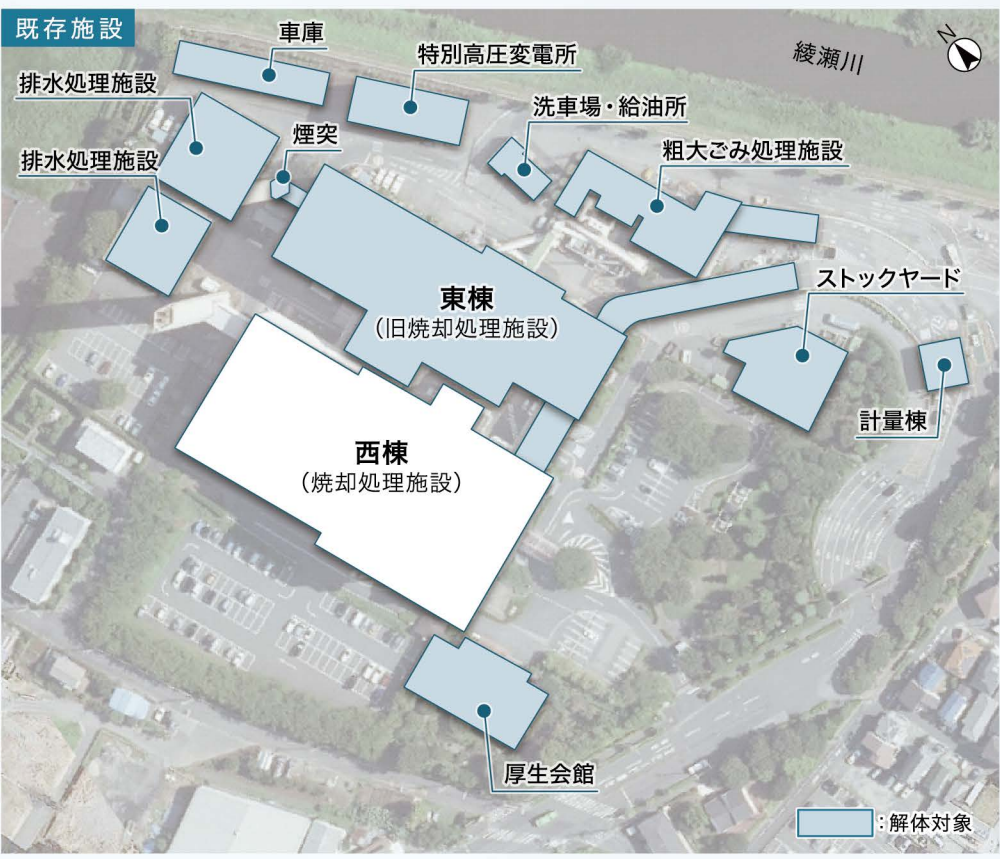
川口市

日鉄エンジ・極東開発・三井住友・川口土建 特定建設工事共同企業体

基本コンセプト

- 1 安全・安心に配慮した施設
- 事故がなく、環境負荷の少ない安全性に優れた、市民が安心して生活できる施設の整備を目指します。
- 2 安定的にごみを処理できる施設
- 朝日環境センターやリサイクルプラザと連携し、日々発生するごみを長期に渡り安定的に処理することができる信頼性に優れた施設の整備を目指します。
- 3 経済性に優れた施設
- 施設の整備から運営までのコストを削減し、維持管理が容易で、経済性に優れた施設の整備を目指します。
 - 市内事業者の振興と地域経済循環の活性化に貢献する施設の整備を目指します。
- 4 循環型社会形成へ貢献できる施設
- ごみ処理の過程で発生する資源物とエネルギーを最大限回収し、循環型社会の形成に寄与できる施設の整備を目指します。
- 5 環境に優しい施設
- 施設周辺の生活環境や自然環境に配慮した施設の整備を目指します。
 - 地球環境保全のため、脱炭素社会の構築に寄与する施設の整備を目指します。
- 6 地域に開かれた施設
- 環境啓発や情報発信に役立ち、市民の交流と憩いの場となる施設の整備を目指します。
- 7 災害発生時に対応できる施設
- 地域の防災拠点として、災害発生時にも自立運転できる施設を目指します。

施設配置図



工事概要

本工事は、旧焼却処理施設（東棟）、粗大ごみ処理施設、厚生会館、特別高圧変電所、その他附帯施設を解体・撤去し、新たに焼却処理施設、粗大ごみ処理施設、環境啓発棟、特別高圧変電所、その他附帯施設を建設する工事です。

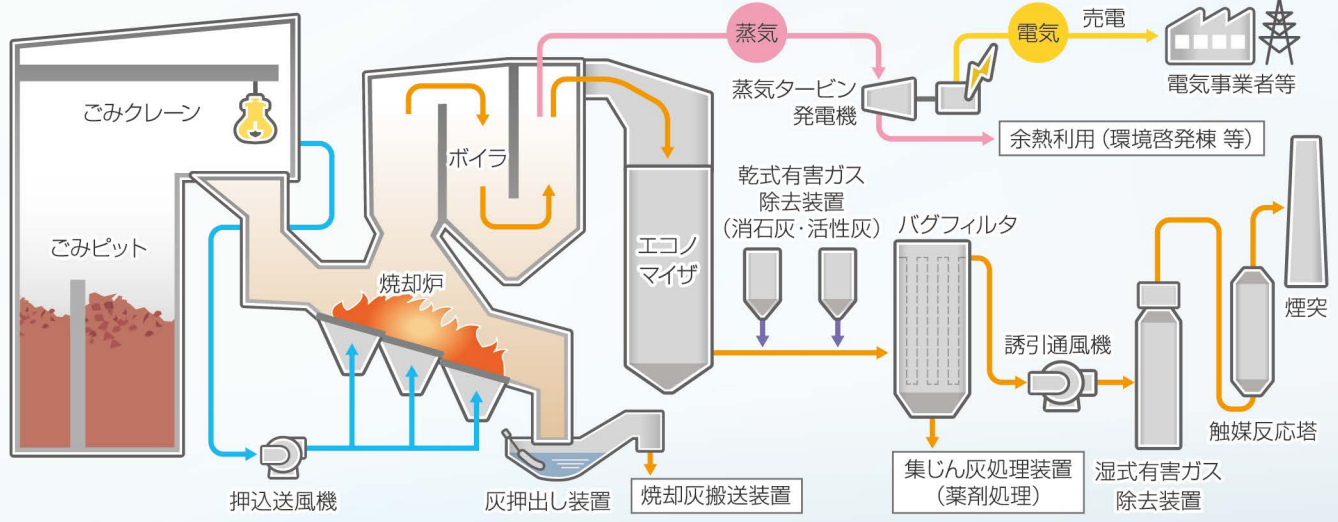
工事名称	戸塚環境センター施設整備工事
工事場所	川口市大字藤兵衛新田290 敷地面積 約5.19ha
発注者	川口市長 奥ノ木 信夫
設計施工監理	株式会社東和テクノロジー
設計・施工 （受注者）	日鉄エンジ・極東開発・三井住友・川口土建 特定建設工事共同企業体
契約工期	令和3年9月～令和12年3月（全施設の竣工月） （令和3年度）（令和11年度）

焼却処理施設	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造
建物高さ	約 31m（地上5階・地下1階）
延床面積	約 14,000㎡
建築面積	約 5,900㎡
煙突	建屋一体型外筒・鋼製内筒型地上高さ 59m

粗大ごみ処理施設	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造
建物高さ	22.39m（地上2階）
延床面積	3,439.99㎡
建築面積	2,349.39㎡

施設概要

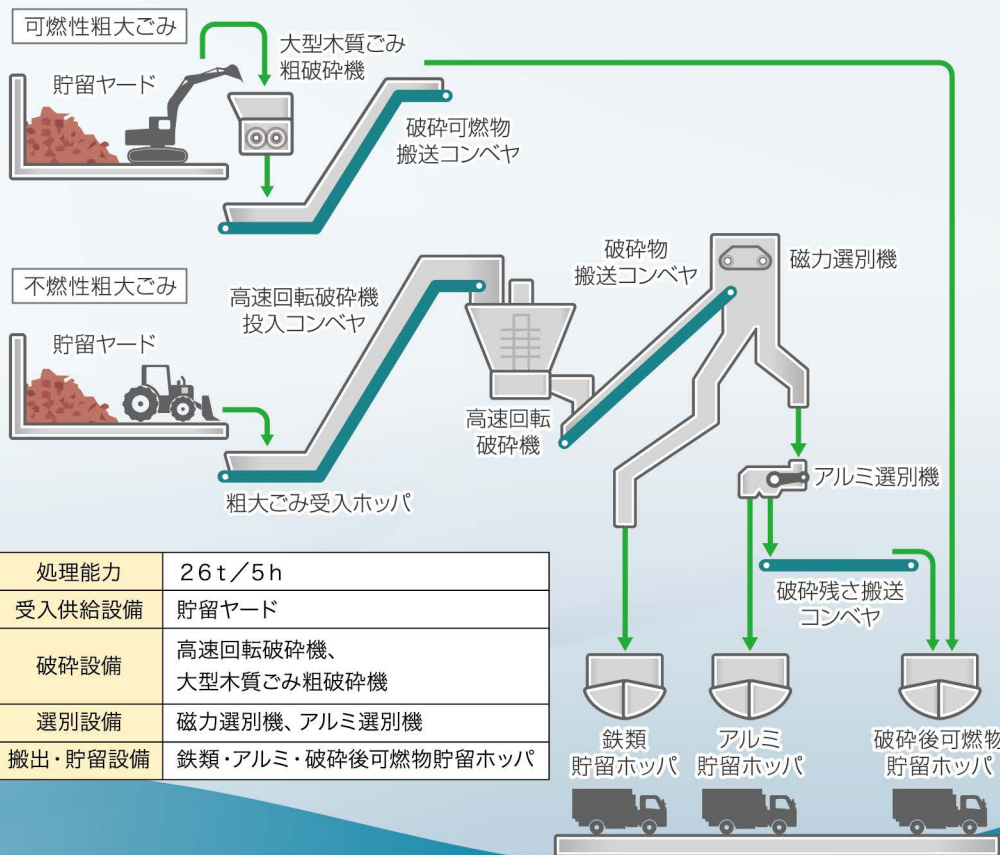
焼却処理施設



処理能力	285t/日（142.5t/24h×2炉）
受入供給設備	ごみピット、ごみクレーン
燃焼設備	焼却炉（全連続燃焼式ストーカ）
燃焼ガス冷却設備	ボイラ、エコノマイザ
排ガス処理設備	バグフィルタ、乾式有害ガス除去装置、湿式有害ガス除去装置、触媒反応塔
余熱利用設備	蒸気タービン発電機（定格出力 約7,900kW）
通風設備	押込送風機、誘引通風機、煙突
灰出し設備	灰押出し装置、焼却灰搬送装置、集じん灰処理装置

排出ガス基準（酸素濃度12%換算値）	
ばいじん	0.01g/m³N以下
硫黄酸化物	10ppm以下
塩化水素	10ppm以下
窒素酸化物	50ppm以下
ダイオキシン類	0.05ng-TEQ/m³N以下
水銀	30μg/m³N以下

粗大ごみ処理施設



処理能力	26t/5h
受入供給設備	貯留ヤード
破碎設備	高速回転破碎機、大型木質ごみ粗破碎機
選別設備	磁力選別機、アルミ選別機
搬出・貯留設備	鉄類・アルミ・破碎後可燃物貯留ホッパ

鉄類 貯留ホッパ	アルミ 貯留ホッパ	破碎後可燃物 貯留ホッパ
-------------	--------------	-----------------

工事に際して

■ 環境対策

- 周辺環境への影響をあらかじめ調査・予測・評価した環境影響評価書（環境アセスメント）の内容を遵守し、環境負荷の低減に努めます。
- 低騒音・低振動型の建設機械を採用し、建設公害対策に配慮します。
- 騒音、振動計の設置など、工事中は環境モニタリングを実施します。
- アスベストの除去、ダイオキシン類の除染は、定められた手順に従い、区画・密閉養生を行うなど、飛散防止対策を実施します。また、掘削（形質変更）を行う工事において、環境省の「最終処分場跡地形質変更に係る施行ガイドライン」に定められた環境保全対策を実施します。

■ 安全対策

- 交通誘導員を適宜配置して、通行者および施設利用者の安全を確保します。
- 戸塚綾瀬小学校前は、工事車両を原則通行させない計画とし、児童等の安全を確保します。

■ 地域経済

- 機器調達や施工に地元企業を積極的に活用し、地域経済発展への寄与に努めます。

スケジュール

年 度	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	令和6年 2024	令和7年 2025	令和8年 2026	令和9年 2027	令和10年 2028	令和11年 2029
準備工事									
解体工事									
粗大ごみ処理施設 建設工事									
焼却処理施設 建設工事									
環境啓発棟 建設工事									
外構工事									

施設案内



アクセス

バス利用の場合

JR東川口駅南口2番乗り場より
(東川01) 川口環境センター行 に乗車
(所要時間15分程度)
「川口環境センター」下車 徒歩すぐ

利用者の皆様へ

- 工事期間中も、ごみを持込みいただけます。ただし、工事内容により場内が大変混雑することが想定されますので、ご家庭から出るごみは、できる限りごみステーション等を活用いただけますよう、ご協力をお願いいたします。
- 工事期間中も、厚生会館をご利用いただけます。ただし、工事の内容により休館となる場合がございますので、予めご了承ください。

発 注 者 川口市長 奥ノ木 信夫 担当：環境部 新戸塚環境センター建設室
設計施工監理 株式会社東和テクノロジー
設 計 ・ 施 工 日鉄エンジニアリング・極東開発・三井住友・川口土建 特定建設工事共同企業体